

議会だより

2016.8

No.46



特集

1票に願いを
託した 18歳

Contents

滋賀学園高校3年生×市議会・・・2
一般質問・・・・・・・・・・・・4
議案の審議結果・・・・・・13

意見書の審査・・・・・・・・14
市民と議会の意見交換会・・・15

特集

高校3年生



市議会

平成28年6月に施行された公職選挙法の一部改正により、選挙権年齢が18歳へ引き下げられました。

今回は、滋賀学園高等学校3年生の皆さんに、先日の参議院議員選挙が終わったの感想をお伺いしました。

18歳、選挙に行きました。

〈18歳から選挙ができるようになって〉

- 選挙に行かなくては、と自然に思った。
- せっかくな選挙権が得られたので、行こうと思った。
- 親に誘われたので行った。
- 誕生日が9日しか変わらないのに、選挙権をもらえず、悔しかった。
- 選挙に行ったら特集対談ができると聞いたので行った。(笑)

〈書いているときに大人の視線を強く感じ、プレッシャーがあった。〉

- 選挙の仕方や候補者など、よく分からなかった。説明がもう少し欲しい。
- 投票所閉鎖の秒読みがあり、急かされているように感じた。

〈行かなかった友達の話〉

- 時間がないから行かなかった。
- 下宿しており、実際にいま住んでいるところの選挙をしても……。

〈投票先を決めたのは〉

- 政党の方針などの話を家族から聞いた。
- テレビやネットを見た。
- 駅前での選挙演説を聞いた。
- 選挙公報を読んだ。

〈若者の選挙離れについては〉

- 選挙に行くのが面倒。
- 自分の1票で何かが変わると思わない。
- 学生の奨学金や待機児童の対策などの若者向けの政策が増えれば、関心も向くのでは。

〈市議会議員のイメージ〉

- 運動会や卒業式で見たことがある。
- あまり知らない。

〈自分の住むまちは好き?〉

- 好き。隣近所と一緒に旅行に行く。
- 自然豊かで、伝統工芸や図書館が有名。
- 交通は不便であるが、豊かな自然があり、近所付き合いもよく、落ち着いた。
- 引越した後でも、地域のお祭りに呼んでもらえ、参加できる。
- JRや大型スーパーがあり、自転車があれば困らない。

〈対談を終えて〉

- 議員のイメージが変わった。身近に感じたし、面白い人もいる。
- 自分のまちや政治について考える機会になった。
- 政治や市議会のことを今まで以上に知ることができてよかった。
- (みんなの話を聞いて)自分ももっと考えて投票をするべきだったと感じた。



橋本 純さん 八木 雄大さん 森本 愛理さん 上西 星菜さん 松波 志歩さん
前田 昂希さん 菊地 由起さん 橋本 朋佳さん 原田 あかりさん



聞き手

寺村 茂和
戸嶋 幸司

一般質問

6月14～16日に18人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



QRコードを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

Q 「東近江市組織活性化への提言」やる気の天井を突き破れ！ すべては市民の笑顔のために」の取り組み結果と、その成果は。
A すべての提言事項に対して議論を深め、「東近江市職員力向上・組織活性化プラン」を27年3月に策定、推進しています。27年度よりグループ制から係長制に戻し、係長に権限と責任を与え、職員の育成を図っています。また、職員行動指針を策定し、全職員がそれを携行することで、常に意識して仕事を進めるようにしています。さらに、全庁的に業務改善運動をスタートさせ、毎年100件を超える改善事例が報告されるなど、人材育成のみならず市民サービスの向上にもつながっています。

提言事項の成果は

岡崎 嘉一

ランを着実に実施する中で、当市を担う人材の育成を力強く進めていきます。

なお、意欲と能力のある職員が昇任することで市民サービスの向上が期待でき、その手段として昇任試験は有効であり、29年度にあり方を検討します。

信頼 Confidence
連携 Cooperation
挑戦 Challenge
自律 Autonomy
効率 Efficiency

Credo[クレド]
～ 東近江市職員行動指針 ～

私たち東近江市職員の使命、それは地域を豊かにし、市民が安全・安心に暮らせる魅力あるまちを創造することです。この行動指針を日々の業務の判断や行動のよりどころとし、市民がしあわせに暮らせるまちづくりに取り組みましょう。

市民のしあわせ
Citizen's Happiness

市政会

提言事項の成果は

岡崎 嘉一

Q 水道事業の単年度赤字および累積赤字解消のため、合併後、地域によって異なった水道料金を平成23年10月と28年4月の2回、料金改定を行い、標準家庭で4390円の統一料金となった。これによる単年度収支予想と累積赤字の解消は。
A 26年度の決算で1億700万円の純利益を計上しました。27年度も同程度です。合併時の18年度末での累積赤字は、旧市町分を含み5億6000万円であったため、23年度から毎年3000万円の一般会計からの繰り入れと、料金統一を図ることで、32年度に累積赤字を解消する計画でした。しかし、25年度において地方公営企業法の新会計基準により、減価償却の計上方法が大きく変更となったことから累積赤字は25年度で解消しました。

料金統一は、能登川・蒲生

高すぎないか水道料金

山中 一志

地区以外は統一という名の値上げである。純利益も出て、累積赤字も解消したのなら、料金の引き下げができるのではないか。
A 今後、水道施設整備計画により、老朽管路の布設替えだけでも15年間、毎年3億円を投資しなければならず、さらに配水池等の耐震化もあって料金については経営計画の中できっちり定めていきたいと思えます。

Q 国の幼稚園施設整備補助金や社会資本整備補助金が大きく削減されたが、今後の整備計画に影響はないのか。
また、合併特例債の発行は増加の一途であり、市の財政運営に問題が生じるのでは。
A 今年度、全国からの予算要望が多く削減になりましたが、待機児童の解消のため、他の補助金の獲得に努め、計画どおりの整備をします。また、能登川地区の隧道工事も事業停滞が起らないように進めます。残りの事業も有利な合併特例債が発行できる内にできるだけ整備を進めていく方針です。なお、交付金の算定方法が変わっても、合併特例債の償還には影響がないルールになっています。

工事停滞起こらぬ努力を

西澤 善三

住宅補助金で人口減少が止められるのか。
A 長期優良住宅等のデータにより試算し、140件分7千万円の予算でスタートし、あわせて農村部には多世代同居や近居住宅支援補助金を400万円予算化しました。早くも10件の申し込みがあります。今後、どの政策が最も有効かつ必要かを見極めながら検討します。

いよいよ始まった垣見隧道工事

市政会

工事停滞起こらぬ努力を

西澤 善三



日本共産党議員団

田郷 正



日本共産党議員団

野田 清司



急げ 保育士確保

Q 今年5月時点での待機児童は72名もいる。

A 市は、「待機児童を解消するための施設はあるが、保育士が足りないので解消できない」としているが、あと何名の保育士を確保する必要があるのか。

また、地区別の「隠れ待機児童数」の状況はどうか。

A 保育士は最低13名必要です。また、第1希望園だけに入園を希望される等の隠れ待機児童数は、八日市地区3名、五個荘地区3名、湖東地区3名です。

Q 全産業平均より月約10万円も賃金が低いことが、保育士不足の最大の原因となっている。公立と私立の保育士の給与格差はどれくらいか。

A 市立は平均年齢37歳で27万8000円程度、私立は全国平均年齢35歳で21万9000円となっています。

Q 私立保育園等は公立とは異



なり、施設建設等に対して一定の支援事業はあるものの、運営委託費と市単独の民間保育所運営補助金ですべて賄っている。施設運営の公私間格差をなくしていくことが喫緊の課題では。
A 27年度から子ども子育て支援制度が始まり、公定価格の単価引き上げがあり、私立への給付費と補助金は増額されました。私立園と意見交換をして、支援策を検討していきます。

Q 農水省が実施する国営土地改良事業の永源寺ダム湖掘削により、毎年8万㎡の土砂搬出が10月から4カ月間、5年にわたり実施される。

A 掘削土砂を土捨場の池之脇町まで、当初の運搬経路を変え、国道を青野町→農免道路→もみじ街道→土捨場→和南町→ダム湖への周回経路に、10トンダンパーが2分ごとに1台通る計画である。

A 関係する自治会や団体に協力要請も同意も得られていないが、今後決まる工事受注業者との契約後、関係する自治会に周知すると聞いています。

Q 地元の同意があつて初めて入札ができるのではないのか。

A ダンプカーが通過する佐目町、山上小学校および永源寺中学校付近は歩道が未整備で、登下校対策が必要である。

また、事故が多発しているもみじ街道、通行量が増え整備工



絶え間なく往来するダンプカーで安全が心配される永源寺地先

ダム湖掘削 万全の対策を

事中の八風街道、紅葉期の交通対策等、市民の安心・安全を守る万全の対策を農水省に求めるべきだ。

A 交通誘導員の配置のほか登校時間の7時30分から8時30分まで、紅葉期である11月の土曜・祝日および21日から25日は搬出を行わないなどの対策を図ると聞いています。

市は、国営事業所と地域のパイプ役として協力していきます。



無党派

まちなかに活気を

大洞 共一



Q 3月議会でまちなか魅力創出事業として1億2216万円が計上され、八日市駅前地区の活性化の取り組みが実質的に動き出した。

A これまで市長は、若者やカッブルが一日過ごせるまち、住みたい住み続けられるまちと抽象的に発言されてきたが、具体的にどのような活性化策を考えているのか。

A 八日市駅前周辺の商業地は、以前は大阪に次ぐ県内2位の売上を誇る商業地で、人口当たりの飲食店が全国1位といわれるほどあり、市場のまちとして賑わっていました。

今ではその賑わいの面影は薄れ、当市発展のためには賑わいの復活が急務であり、これまでの状況を分析し、今後の社会トレンドを踏まえて、宿泊施設や集客施設への来訪者を八日市駅周辺や市域全体の回遊につなげ、誘う必要があります。



再生が待たれる魅力的な小路

親水空間等の動線整備をはじめ、空き家、空き店舗の改修支援や建物の外観を統一するなど、統一感のあるまち並みを創出していきたいと考えています。

さらに、桜の名所として市内外から多くの方が訪れた延命公園を再整備し、魅力ある公園に生まれ変わらせたいと考えています。



無党派

投資効果は上がったのか

横山 榮吉



Q 小椋市政1期4年の成果は。

A 3つの理念、5つの基本政策に取り組み、一定の成果が出せたものも道半ばの施策もありますが、残る任期を課題解決に向け精力的に努めます。

Q 合併前の八日市本町通り商店街アーケード改修や河辺の森駅新設および、合併後のケーブルテレビ事業と防犯情報告知放送システム整備の整合性や費用対効果は。

A アーケード改修により本町パサージュや夜市など天候に左右されることなく手作りのイベントが開催でき、多くの人で賑わっています。

また、河辺の森駅は、河辺いきものの森の最寄駅として、通学や地域住民の交通手段として利便性が高まり、年間利用者数は概ね8500人です。
ケーブルテレビ網を一部利用する防災情報放送システム整備は、市民の安心・安全、命



Q 発達障害に関して、文部科学省の「個別カルテ（仮称）」作成方針や「教育再生実行会議」の提言書を踏まえ、積極的に取り組むべきでは。

A 幼児期から小中高への切れ目ない支援に取り組んでいます。今年度は、ICT機器を活用した通級指導教室の学習支援事業の実施や、小児発達支援学講座の設置を行っています。



公明党
より投票しやすく
竹内 典子



Q 公職選挙法が改正されたが、共通投票所を設置する考えは。

A 選挙管理委員会では、投票所等の見直し協議の中で、共通投票所の設置も考慮し再編を行いました。2重投票を防止するためにオンラインシステムを整備が必要となることから、今回の選挙については見送りしました。

今後、共通投票所設置に向けた各投票所間のネットワークの構築やセキュリティの確保、ネットワーク障害時等の対応について検討していきます。

Q オープンデータの取り組みについての考えは。

A 当市では、人口動態や統計資料のデータをPDF形式およびエクセル形式のファイルで公表していますが、ウェブ標準形式での提供はしていません。今後は、国や先進自治体の動向を踏まえ検討していきます。



2日間の期日前投票に1600人が訪れた大型商業施設

Q 新生児聴覚検査について、検査にかかる自己負担額が高額で、それが障壁となって検査を見送る保護者も少なくない。検査の必要性の周知と公費負担の考えは。

A すべての新生児が検査を受診するように周知していきます。費用の公費負担については、市独自の取り組みではなく国の施策として実施することが必要であると考えます。



公明党
まだ食べられるのに
村田 せつ子



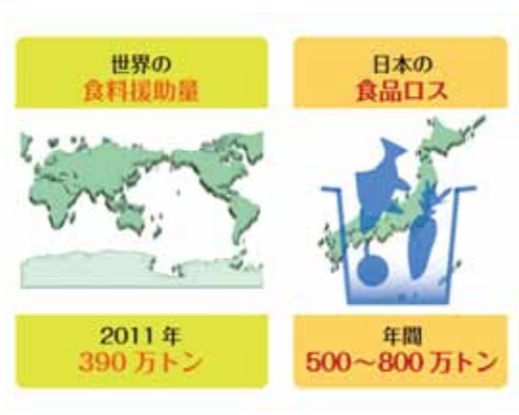
Q 日本では、年間642万トンの食品ロスが発生しており、国連が飢餓に苦しむ人に援助する食糧の2倍に相当する。

まだ食べられるのに捨てられる食品ロス削減に取り組むべきではないか。

また、当市では製造過程で発生する規格外品や賞味期限が近づいたものを、食べ物に困っている人や施設などへ配るフードバンクの取り組みはあるのか。

A 消費者庁では、関係省庁と連携し、事業者と家庭双方における食品ロス削減を国民運動として展開していくとされており、市としても、早期に市民への情報提供を行う考えです。小中学校の食育でも「感謝の気持ちで残さず食べよう」と声かけをしています。

また、災害備蓄食料品は消費期限前に訓練等で試食するなど、廃棄の軽減に努めています。フードバンクについては、市社協の善意銀行がその役割を



担っています。

Q WHO関連機関のセーフコミュニティ国際認証の取得を。

A この認証制度は、事故やけがは偶然的結果ではなく、予防できるという観点から、地域住民と行政関係機関が協働して、地域の誰もが健康で安全に暮らせるまちを創るうという取り組みです。

認証取得にこだわることなく、当市の取り組みに活かしていきたいと考えています。



太陽クラブ
耐震・雨漏りいつ解消
杉田 米男



Q 当市では、災害時避難所として公共施設103カ所を指定している。25年時点で、避難所指定でありながら17カ所は地震時使用不可であったが、耐震改修等が計画的に進められ、29年度で能登川スポーツセンター体育館を除き全て完了すると聞いている。

耐震化が未定の能登川スポーツセンター体育館は、老朽化による雨漏りが相当ひどく、天井の下に木を組み、波板を張り雨水を外に流し出しているという、とても公共施設とは思えない状況である。

さらには、指定管理団体への委託契約期間は通常3年のところを、改修を見越し1年となっている。

国体会場としての改修もあると聞いていたが、耐震整備計画はどのように進めるのか。防災情報告知放送システム整備より、災害時避難所整備が最優先課題だと考えるが。



屋根の下に屋根？

A 当体育館については、滋賀県および競技団体と国体会場としての調査をした結果、開催基準を満たすことは厳しい状況でした。よって、国体会場としての改修は断念し、耐震補強が行えるよう、財源の確保を図りながら取り組みます。時期についても検討を重ねます。



太陽クラブ
性に関する正しい教育を
戸嶋 幸司



Q 19歳以下の若年妊娠には「望まない妊娠」の傾向が強くなり、人工妊娠中絶、出産間近まで病院に訪れない飛び込み出産、育児放棄や虐待、育児ノイローゼなど、多くのリスクがある。望まない妊娠を防ぐ策として、学校における性(生)教育の充実が必要と考えるが、

①当市の若年妊娠の実態は。
②性教育の方針および現状は。

A ①27年度に母子健康手帳を交付した若年妊娠者数は27名であり、全体の2.3%となっています。

なお、過去3年間の平均若年妊娠者数は28名です。
②性教育は一人ひとりの生き方や価値観、プライバシーや人権と深く関わっており、子どもたちの豊かな成長発達や人格形成を目指して行うもので、人間の成長や学校での教育活動の根幹になるものと考えています。学校における性教育については、学習指導要領に則り、児童



生徒の発達段階に応じて性に関する科学的知識を理解させ、これに基づいた望ましい行動が取れることをねらいとしています。体育科、保健体育、理科、特別活動、道徳等を中心に、例えば2次性徴などの心身の機能に関する理解や、自分や他者の価値を尊重して相手を思いやることなどを、学校教育活動全体を通じて指導しています。



太陽クラブ
跡地はどうする

安田 高玄



Q 閉園となった蒲生幼稚園園舎の取り壊し予定と跡地の利用計画は。

A 園舎の取り壊しは、29年度に実施する予定です。

また、園舎解体後の跡地利用については、今後、公有財産活用検討委員会等で、全庁的に協議、検討していきます。

Q 市内の閉園した施設の利用計画は。

A 合併後、統廃合等により閉園した幼稚園や保育園は10園で、閉園予定の施設は8園あります。

立地場所や建物の耐震力・老朽度等を勘案して、既に7園を学童保育所や小規模保育事業所、新たな施設の駐車場として活用しています。

今後、利用予定のない施設については、財源確保のため売却も含め検討していきます。

Q 蒲生東小学校プールの移設工事の工期と、既存プールの跡



旧蒲生幼稚園

地利用計画は。

A 工期は28年9月から29年3月を予定しています。

また、跡地利用計画は、まずは駐車場の確保、隣には学童保育施設もあることから、関係部局と協議し、有効な利用方法を検討していきます。



太陽クラブ
生活道路の安全対策

大橋 保治



Q 26年、ゾーン30が中山道の一部を中心に五個荘地区に導入された。

ゾーン30に指定されていない中山道も近年はウォーキングや着地型観光のツアーに多くの方が参加している。

中山道全体にエリア指定を広げることができないか。

A ゾーン30は、市街地における幹線道路の渋滞を避けた車両が、生活道路を抜け道としてスピードを出して通過するため、歩行者や自転車の安全が脅かされるとして、幹線道路に囲まれたエリア内すべての生活道路を最高時速30kmに速度規制し、通過車両の速度を抑制するものとして、県公安委員会が指定しています。

市では警察と連携して、五個荘地区の中山道を中心としたエリアと中野地区の御代参街道を中心とした2カ所が指定されました。

五個荘地区の指定は、国道8



Q 学校現場では、国民の祝日に関するどのような教育をしているのか。

また、日本人が誇れる国旗・国歌の文化についての見解は。

A より良い社会や生活を築きあげるために国民が皆で祝い、感謝する記念日であることを大切にしています。

児童生徒の発達段階に即して、なぜ祝日として祝うのかを、休日前に担任から説明・指導しています。

祝日に国旗を掲揚することは日本の国旗・国歌は、国家の象徴として大切にすべきもので、国際社会の中で活躍していくためには自国を愛する自覚を持つことが必要です。

そのため、国の象徴である国旗や国歌に愛着や誇りを持つ子どもを育てていかなければなら



東近江市民クラブ
国旗という文化

市木 徹



ません。

日本の伝統文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するためにも、教育を通して国旗・国歌に対する理解を深めていくことが大切であると思っています。



東近江市民クラブ
スポーツでまちをPR

畑 博夫



Q 名神高速道路の黒丸パーキングエリアをハイウェイオアシス化し、布引グリーンスタジアムを中心に交流人口を増やすことで収益性の向上を。

A 市内スポーツ施設を活用して経済の活性化を図っていく上では、より広範囲の皆さまに効果的に利用していただくことが重要な要素ですので、今後とも利用者増加に向けて様々な努力を行います。

Q 当市の山や湖を活用したスポーツ振興は。

A 当市は鈴鹿から琵琶湖まで豊かな自然を擁し、これらの自然を生かした新たな取り組みを、アウトドアーメカーなどと連携し具体的に検討しています。

現在は、奥永源寺地域の神崎川で渓流を上り下りするシャワークライミングやキャニオニングをする人たちが訪れています。



人気のキャニオニング（沢下り）

Q 身近に存在するスポーツの新たなあり方に取り組む必要があるのでは。

A まちづくりにはスポーツを生かすことが大変重要であるとの考えのもと、M・Oびわこ滋賀や滋賀レイクスターズなどの連携を進め、新しいスポーツ環境の形成に努めてきました。

今後は、地域のまちづくり施策との連動によるスポーツと観光との融合や、スポーツを育む地域の魅力の発信など、地域の集客マーケティングを行うことが必要であると考えています。



東近江市民クラブ
便利!? マイナンバー



Q マイナンバー制度について、
①マイナンバー通知カードの送付状況および未送達の件数と今後の対応は。
②マイナンバーカードを利用した行政サービスの活用計画は。

A ①昨年11月中旬から発送し始め、現在あて所なしや保管期間経過のため、市へ返戻されてきた未送達の件数が675件あります。昨年度、未送達の分に対し案内通知を2回送付し、今後については、来年3月31日まで保管し、問い合わせなどに対応していきます。
②カードに内蔵されている電子証明書をを用いて、確定申告の電子申請が可能です。

将来的には、行政が発行する健康保険証や各種カードとの一体化が出来るよう、国において検討されています。
当市においては、住民票等の証明書交付サービスなど、セキュリティを十分確保することを前提に検討していきます。



東近江市民クラブ
多様な子育て支援体制を



Q ①待機児童問題の打開策は、施設等での保育一辺倒でなく、在宅保育の推奨では。
②多様な支援策があれば、在宅保育を望む親も増えるのでは。
③政府の企業内保育所の規制緩和に合わせて、職・育近接の環境の改善を進めては。
④在宅保育を補完するためには、市内の公園や自然施設の整備と子どもの成長に合わせた体験メニューなどが必要では。

A ①待機児童の大半は3歳未満児で、発達年齢からみて家庭での保育は大切であると認識しており、各家庭の事情等に合った保育形態を選択できる環境の整備が重要と考えます。
②認定こども園での一時預かり事業と、多様化するニーズへの支援策として、子育て支援センターやつどいの広場などでは、交流会や講座の開催、相談や情報提供も行っていきます。
今後、すくすく東近江市事業で、ファミリーサポートセンター



豊かな自然の中で子育てを

ーによる施設型一時預かり事業を検討しています。
③今年度創設の企業主導型保育事業は、事業所内保育の受け皿拡大につながるため、事業所への周知と普及に努めます。
④当市には、公園や自然体験施設が豊富にあり、長寿命化計画に基づき安心して利用できるよう更新をしています。
また、まち協や市民活動団体等と協働して、子どもの成長に合わせた体験機会の提供に取り組みます。



東近江市民クラブ
地酒で乾杯

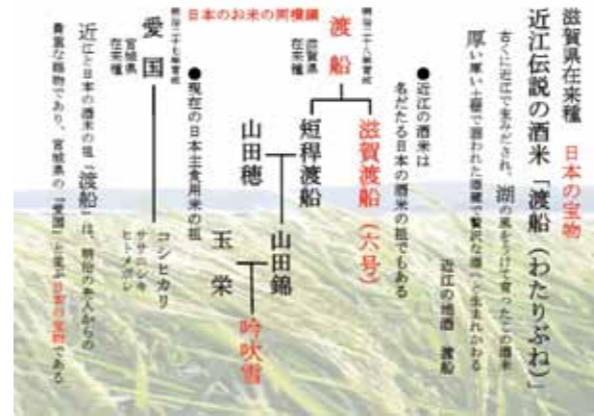


Q 昔から良い水、良い米があるところに名酒があると言われており、当市には古くから酒蔵が数多く存在し、この地域の味を蔵元が長い年月をかけて守り、地域と共にこの地酒を育ててきた。
また、酒米「渡船」は当市が産地であり、全国的に有名な山田錦や玉栄、吟吹雪の親種であること、アメリカカリフォルニアア米の始祖であることは知られていない。

「渡船」は幻の酒米と言われており、もっと宣伝していくべきと考える。
28年3月には滋賀県議会で「近江の地酒でもてなす習慣を広める条例」が成立し、これだけの条件がそろっていることから、「東近江」の名前で地酒を造る環境を整えては。

A 良質の酒米と鈴鹿の磨かれた伏流水で作られた当市の酒は高い評価を得ています。
この素晴らしい酒を大阪で開

催する物産展等でPRし、知名度を上げたいと考えています。
また、酒の銘柄は蔵元の顔であり、各蔵元が思いを込めた看板となるものです。
現在でも市内の地名の酒を販売されており、東近江ブランドを意識したPR活動に努めていきます。



6月定例会 賛否表

○…賛成 ×…反対 (周防議長は採決に加わらない)

議案等の名称	会派名	東近江市民クラブ										太陽クラブ				日本共産党	市政会	公明党	無会派								
		賛成・反対	西崎 彰	西澤 由男	和田 喜藏	市木 徹	周防 清二	加藤 正明	畑 博夫	河並 義一	寺村 茂和	戸嶋 幸司	安田 高玄	大橋 保治	鈴木 重史	杉田 米男	北浦 義一	山中 一志	田郷 正	野田 清司	岡崎 嘉一	西澤 善三	竹内 典子	村田 せつ子	大洞 共一	横山 榮吉	
議案第51号 東近江市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	20・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第2号 沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書について	可決	17・6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

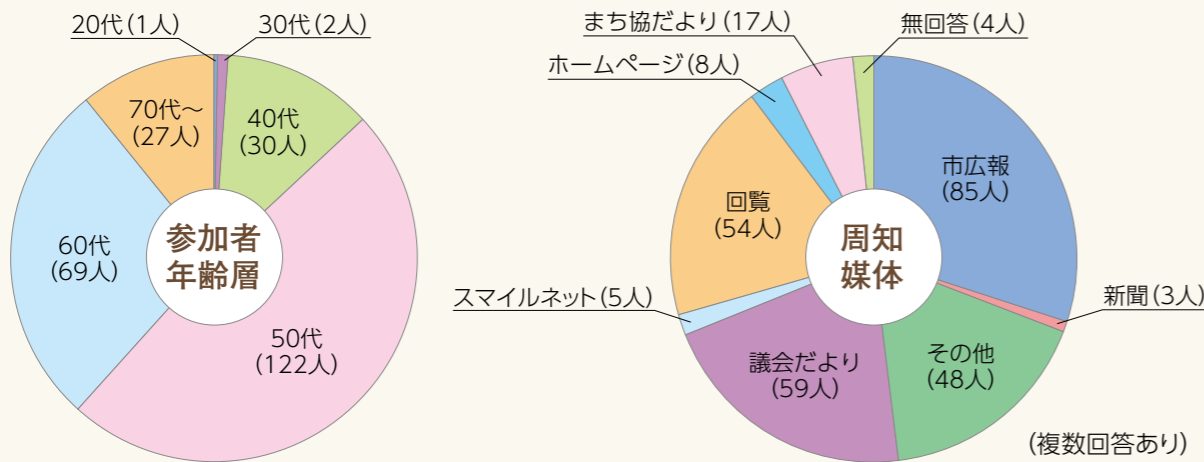
その他の議案等は全会一致で可決・承認・採択されました。
議案等の詳細は「東近江市議会」で検索してください。

市民の声を市議会へ



第4回 市民と議会の意見交換会を開催しました

議会改革の一環として議会の広聴機能を強化するため、5月21日(土)、26日(木)、27日(金)の3日間、市内9会場で意見交換会を開催し、参加された市民の皆さまから、多くのご意見をいただくことができました。いただいたご意見は、今後の審議や課題の分析・検討の過程において十分活用するとともに、議会活動に反映させていただきます。なお、報告書につきましては、公共施設に配置するほか、市ホームページでもご覧いただけます。



開催日	会場名	参加人数	参加合計
5/21(土)	玉緒コミセン	25	296
	蒲生コミセン	39	
	やわらぎホール	38	
5/26(木)	五個荘コミセン	39	
	みすまの館	27	
	永源寺コミセン	42	
5/27(金)	愛東コミセン	36	
	平田コミセン	25	
	八日市コミセン	25	

参加者の声

- せっかくの開催なのに参加者が少ない。広報に力を入れるべき。
- 説明が分かりやすく、市民からの要望・質問にも丁寧に答えていただけた。
- 子育て中の親、農業者、高齢者など、分野別に意見交換会をされてはどうか。
- 小地域(自治会単位など)での開催を希望する。
- 合併10年、夢のある市にするには?という前向きな意見交換にしてほしい。
- もっと市民の声を聞き、その声の中から必要な施策を見出して具体化していただきたい。

意見書の審査を行いました

沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書

普天間飛行場の辺野古移設は、普天間飛行場の危険性を除去することが原点であり、移設に向け条件付きで進めてきた。特に、名護市地元の居住区に隣接しているヘリポートを、海岸側に建設される代替施設に移すことを条件としている。現知事の就任や沖縄のマスコミをはじめとする報道は、あたかも沖縄県民のすべてが移設に反対しているかのような報道ぶりであるが、一方で公正中立な報道を行うよう抗議のデモも起きている。よって、基地の整理縮小を全国の自治体が真剣に検討すべき。

反対

田郷 正義議員
この意見書は、米軍普天間基地の代替施設として辺野古へ基地の半永久的存続を求めるものである。辺野古新基地計画は、普天間基地にはない軍港機能や弾薬庫が加わり、機能強化され、耐用年数200年とも言われており、沖縄県民に半永久的に米軍基地を押し付けることになる。新基地機能強化・永久化、自然破壊、反対の世論、基地あるがゆえに起こる犯罪等、辺野古新基地建設は道理がない。

賛成

安田 高玄議員
普天間飛行場の辺野古沿岸への移設は、市街地の中心にある普天間飛行場の危険性の除去が原点である。また、辺野古沿岸への移設として、地元の居住区に隣接しているヘリポート(沖縄高専から200メートルのところにある)を、海岸側に建設される代替施設に移すことを地元の条件としている。沖縄県民の想いは、基地の整理縮小や負担軽減である。よって、意見書の趣旨に賛同する。

委員会のつごき

議会運営委員会

行政視察

7月13日に「議会による事務事業評価」について、埼玉県坂戸市を訪問。坂戸市議会では、多くある事業の中から評価対象事業を抽出し、その事業が所定の効果や成果を達成したかどうかの評価を実施されています。評価対象事業を抽出する上で、議員間で活発な議論をするため、事業評価とあわせて、議員の更なるスキルアップが必要と感じました。翌日は、「執行部の反問権」と「委員会・協議会等の庁内モニター」について、茨城県那珂市を訪問。那珂市議会では、議会が議論の場であることと、説明責任を執行部だけに求めるのはフェアではないとする考えから、本会議と委員会での反問権を行使できるようにされています。反問が反論になる危険性があることから、導入については慎重に考える必要があるとのこともありました。また、市民にわかりやすい議会を目指して、委員会、全員協議会を庁内モニターで放送しているほか、本会議については、好きな時間にいつでも見られるようにインターネットで動画配信をされています。会議での内容やプロセスが市民に分かる上、議員にとっても緊張感が生まれるなどのメリットもあることから、導入を検討する余地は十分にあると感じました。



庁内モニターシステムについて説明を受ける委員(那珂市)

議会だより リニューアル

ご意見をお寄せください

紙面のさらなる充実をめざし、広く皆さまのご意見を募集します！

ご応募いただいた方の中から抽選で5名の方に、**素敵なプレゼント**をお送りします。皆さまのご意見を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、今後もリニューアルを進めますので、よろしくお願いします。※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。



■ 記入事項

① 住所 ② 氏名 ③ 年齢 ④ 電話番号 ⑤ 議会だよりへのご意見、ご感想

■ 応募方法

上記事項を記入し、ハガキ、メール、ファックスによりお送りください。
(電話や口頭での受け付けはできません。)

■ 宛 先

〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号

東近江市議会 議会だより編集委員会

FAX: 0748-24-5568 E-mail: gikai@city.higashiomi.shiga.jp

■ 締切り

平成28年9月15日(木) 当日消印有効

次回 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	9/1 開会	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 一般質問	13 一般質問	14 一般質問	15 福祉教育こども・ 産業建設委員会	16 福祉教育こども・ 産業建設委員会	17
18	19	20 福祉教育こども・ 総務委員会	21 総務委員会	22	23	24
25	26	27	28 予算決算 委員会	29	30 閉会	10/1

9時30分 開会（一般質問は9時）
日程および時間は変更になる場合があります。

議会の見学

東近江市議会では皆さまの傍聴をお待ちしています。

ご希望の方は、傍聴される当日に東近江市役所3階の議会事務局窓口までお越しください。

テレビ中継

本会議の中継は東近江スマイルネットのコミュニティチャンネルでご覧いただけます。

インターネット中継

東近江市議会では、本会議の様をインターネットでライブ配信（生中継）・録画配信しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

議会だよりの発行

東近江市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行しています。

東近江市議会だより



「選挙公報やインターネット、街頭演説などで情報を収集して、1票に願いを託した」と、初めての選挙に対して真剣な思いが伝わってきました。

インタビューの詳細は、今号の特集で掲載しています。

議会だよりは、折に触れ特集記事を掲載して、若者から高齢者までの幅広い層の皆さんにご愛読いただくように努力します。

編集後記

世間が注目する中で、初めて選挙権を得た若い人たちは、今回の参院選でどのような思いで投票したのか。

その中でも「18歳」が1票を投じた感想を、滋賀学園高校の生徒にたずねました。

「選挙公報やインターネット、街頭演説などで情報を収集して、1票に願いを託した」と、初めての選挙に対して真剣な思いが伝わってきました。



もっと身近に「議会だより」を

無料アプリ「i(アイ)広報紙」で「議会だより」の配信サービスを開始しました。

ダウンロード後、居住地や生年月、性別などを登録すると、紙媒体の発行日と同じ日に配信される仕組みで、電子書籍として読めます。

市の広報紙や行政情報もご覧になれますので、ぜひご利用ください。

